

2026年7月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年9月14日
東

上場会社名 株式会社クロスフォー 上場取引所
コード番号 7810 URL <https://crossfor.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内藤 彰彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 山口 毅 (TEL) 057-008-9640
定時株主総会開催予定日 2026年10月23日 配当支払開始予定日 2026年10月26日
有価証券報告書提出予定日 2026年10月22日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年7月期の連結業績(2025年8月1日～2026年7月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年7月期	5,536	47.3	94	71.2	61	157.9	26	18.8
2025年7月期	3,757	10.1	55	—	23	—	22	△22.2

(注) 包括利益 2026年7月期 29百万円(89.6%) 2025年7月期 15百万円(△45.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年7月期	1.53	1.33	1.4	1.1	1.7
2025年7月期	1.30	—	1.2	0.5	1.5

(参考) 持分法投資損益 2026年7月期 ー百万円 2025年7月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年7月期	5,947	1,929	32.4	108.29
2025年7月期	5,057	1,806	35.7	105.99

(参考) 自己資本 2026年7月期 1,928百万円 2025年7月期 1,806百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年7月期	△58	△142	669	1,029
2025年7月期	△125	△21	△208	549

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年7月期	—	0.00	—	0.35	0.35	5	27.0	0.3
2026年7月期	—	0.00	—	0.63	0.63	11	41.2	0.6
2027年7月期(予想)	—	0.00	—	0.85	0.85		30.2	

3. 2027年7月期の連結業績予想(2026年8月1日～2027年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	5,920	6.9	120	26.4	75	21.7	50	90.5	2.82

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 一社 (社名) ー
除外 一社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2026年7月期	18,345,000株	2025年7月期	17,845,000株
2026年7月期	798,081株	2025年7月期	798,081株
2026年7月期	17,159,247株	2025年7月期	17,043,916株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年7月期の個別業績 (2025年8月1日~2026年7月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年7月期	5,481	47.6	88	31.2	41	△3.5	10	△71.6
2025年7月期	3,714	10.3	67	—	42	—	37	105.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年7月期	0.62	0.56
2025年7月期	2.19	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年7月期	5,915	1,893	32.0	106.23
2025年7月期	5,043	1,789	35.5	104.95

(参考) 自己資本 2026年7月期 1,891百万円 2025年7月期 1,789百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(1株当たり当期純利益の算定について)

2027年7月期の1株当たり当期純利益は、2026年8月3日付の新株予約権の行使による普通株式200,000株の増加を反映した予想期中平均株式数を基礎として算定しております。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は2026年9月24日 (木) に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において当社グループが判断したものであります。

当連結会計年度（2025年8月1日～2026年7月31日）の連結業績は、以下のとおりであります。

1. 売上高 55億36百万円（前年同期比47.3%増）

この増加は主に、国内において、前期から継続して取り組んできたライブ販売向けの商品提案が顧客において成果を上げ、受注に結びついたことに加え、展示会販売及び地金系商品の販売が好調に推移したことによるものであります。また、大手小売店及び問屋向けにつきましても、地金相場の高騰や需要に即した企画提案を継続したことにより、受注は堅調に推移いたしました。一方、海外につきましても、米国の関税政策の影響が継続していることに加え、地金相場の高騰に伴う販売価格の上昇により需要が弱含み、インドやタイの大手得意先を中心に注文を控える動きがみられました。そのような状況下においても、展示会での受注獲得や新規顧客の開拓に取り組むとともに、米国内向け輸出が伸長したことにより、海外売上高は前期比で微減にとどまりました。

2. 売上総利益 14億74百万円（前年同期比24.2%増）

この増加は主に、国内において展示会販売、ライブ販売事業者向けの商品供給及び地金系商品の販売が好調に推移し、売上高が大幅に伸長したことに加え、地金の再精錬処理において時価評価差益が発生したことによるものであります。

3. 販売費及び一般管理費 13億79百万円（前年同期比21.9%増）

この増加は、国内外展示会への出展が前期より増加したことに伴い関連費用が増加したことに加え、EC事業の立ち上げに伴う費用を計上したこと、並びに人的資本への投資として基本給のベースアップや人員体制の強化を実施したこと等によるものであります。

4. 営業利益 94百万円（前年同期比71.2%増）

5. 営業外収益 23百万円（前年同期比59.6%増）

これは主に、為替相場の変動により為替差益が10百万円増加したこと等によるものであります。

6. 営業外費用 56百万円（前年同期比22.6%増）

これは主に支払利息が16百万円増加した一方、前年同期に計上していた為替差損5百万円が発生しなかったこと等によるものであります。

7. 経常利益 61百万円（前年同期比157.9%増）

8. 親会社株主に帰属する当期純利益 26百万円（前年同期比18.8%増）

なお、当連結会計年度において、特別損失として事業撤退損19百万円を計上しております。

当連結会計年度の業績においては、売上高及び全ての段階利益で前期を上回るとともに、全ての段階利益において黒字を確保いたしました。

今後についても、当社グループがグローバル市場において唯一無二のジュエリー・アクセサリーブランドであり続け、未来に向けて着実に成長していくため、以下の施策を継続して実施してまいります。

- 1) 世界中のブランドと共生できるオリジナル製品の開発
- 2) グローバル拡販の加速・北米市場の深耕
- 3) デジタルトランスフォーメーションの推進
- 4) 事業の拡大とサステナビリティへの取り組み

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比べ8億89百万円増加し、59億47百万円となりました。これは主に、現金及び預金が5億10百万円、商品及び製品が1億39百万円、仕掛品が1億21百万円、電子記録債権が35百万

円、売掛金が24百万円増加した一方、固定資産が24百万円、原材料及び貯蔵品が12百万円減少したこと等によるものであります。

(負債の部)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ7億67百万円増加し、40億18百万円となりました。これは主に、転換社債型新株予約権付社債を7億円発行したことに加え、短期借入金が1億34百万円増加した一方、1年内返済予定の長期借入金1億21百万円、長期借入金1億43百万円、1年内償還予定の社債が20百万円、社債が34百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産の部)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億22百万円増加し、19億29百万円となりました。これは主に、資本金及び資本剰余金がそれぞれ35百万円、新株式申込証拠金が28百万円増加したことに加え、親会社株主に帰属する当期純利益26百万円を計上した一方、剰余金の配当5百万円を行ったこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。))は、前連結会計年度末に比べ4億80百万円増加し、10億29百万円となりました。当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の減少は、58百万円(前期は1億25百万円の支出)となりました。これは主に、減価償却費1億21百万円及び税金等調整前当期純利益41百万円等の増加要因があった一方、棚卸資産の増加額2億49百万円、売上債権の増加額59百万円、未収消費税等の増加額57百万円及び利息の支払額54百万円等の減少要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は、1億42百万円(前期は21百万円の支出)となりました。これは主に、定期預金の増加による支出30百万円、有形固定資産の取得による支出90百万円及び無形固定資産の取得による支出23百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の増加は、6億69百万円(前期は2億8百万円の支出)となりました。これは主に、転換社債型新株予約権付社債の発行による収入7億円、短期借入金の純増加額1億34百万円及び株式の発行による収入70百万円があった一方、長期借入・返済による純収支2億64百万円の減少、社債の償還による支出54百万円及び配当金の支払額5百万円等の資金減少要因があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

通期の業績予想につきましては、売上高59億20百万円(前期比6.9%増)、営業利益120百万円(前期比26.4%増)、経常利益75百万円(前期比21.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益50百万円(前期比90.5%増)を予想しております。

2026年7月期においては、「継承、進化、未来に挑戦」をスローガンとして掲げ、国内事業における展示会での販売及び地金系商品の販売拡大に加え、ライブ販売事業者向けの商品提案及び供給の強化に取り組むとともに、海外市場における新規顧客の開拓やDtoC事業の立ち上げを進めてまいりました。その結果、創業以来初となる売上高50億円超を達成し、再成長に向けた事業基盤を構築いたしました。

今後につきましては、地金価格、為替相場及び米国の関税政策等の動向を注視し、事業環境の変化に柔軟に対応してまいります。海外市場には製品軸及びエリア軸の両面で成長余地があり、国内市場においても、当社独自の商品群の拡販、ライブコマース市場の開拓及び既存顧客との取引深耕による収益機会が見込まれます。

こうした事業環境を踏まえ、2027年7月期は「組織の進化と挑戦―盤石な基盤でDXを加速し、グローバルに飛躍する―」を新たなスローガンとして掲げ、以下の4つの重点課題に経営資源を集中してまいります。

- ① 国内事業の収益性向上に向け、既存顧客の深耕と新たな販売チャネルの開拓を推進する

- ② 海外重点市場における販売基盤を強化し、海外事業の成長を加速する
- ③ DtoC事業の収益化に向け、ブランド認知の拡大と販売体制の強化を推進する
- ④ AI・DXを活用して業務効率と生産性を高め、少数精鋭の組織体制を構築する

当社グループは、社員一人ひとりの力を結集し、組織としての総合力を高めることで、次なる成長ステージへと歩みを進めてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び同業他社との比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年7月31日)	当連結会計年度 (2026年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	629,593	1,139,841
受取手形	971	123
電子記録債権	57,036	92,400
売掛金	665,396	690,270
商品及び製品	957,550	1,097,002
仕掛品	378,243	499,693
原材料及び貯蔵品	785,218	772,350
未収還付法人税等	142	1
その他	113,771	211,592
貸倒引当金	△575	△714
流動資産合計	3,587,347	4,502,562
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,301,239	1,300,328
減価償却累計額	△487,925	△526,507
建物及び構築物（純額）	813,313	773,820
機械装置及び運搬具	139,608	142,075
減価償却累計額	△93,563	△97,655
機械装置及び運搬具（純額）	46,044	44,419
リース資産	—	63,949
減価償却累計額	—	△1,522
リース資産（純額）	—	62,427
土地	331,094	331,094
その他	274,898	271,044
減価償却累計額	△256,514	△248,284
その他（純額）	18,383	22,760
有形固定資産合計	1,208,836	1,234,521
無形固定資産	163,451	130,812
投資その他の資産		
投資有価証券	534	538
長期貸付金	4,322	4,747
繰延税金資産	131	1,808
その他	91,433	72,443
貸倒引当金	△466	△646
投資その他の資産合計	95,954	78,890
固定資産合計	1,468,242	1,444,225
繰延資産		
社債発行費	2,399	918
繰延資産合計	2,399	918
資産合計	5,057,989	5,947,705

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年7月31日)	当連結会計年度 (2026年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	149,840	163,699
電子記録債務	—	6,341
短期借入金	849,624	984,472
1年内償還予定の社債	54,000	34,000
1年内返済予定の長期借入金	581,553	460,551
未払法人税等	9,707	24,866
リース債務	—	9,047
その他	103,427	249,257
流動負債合計	1,748,153	1,932,235
固定負債		
社債	41,000	7,000
転換社債型新株予約権付社債	—	700,000
長期借入金	1,460,574	1,316,855
リース債務	—	60,934
繰延税金負債	93	—
その他	1,306	1,320
固定負債合計	1,502,973	2,086,110
負債合計	3,251,127	4,018,345
純資産の部		
株主資本		
資本金	713,258	748,426
新株式申込証拠金	—	28,000
資本剰余金	806,925	842,092
利益剰余金	311,326	331,610
自己株式	△20,378	△20,378
株主資本合計	1,811,131	1,929,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	204	206
為替換算調整勘定	△4,533	△1,758
その他の包括利益累計額合計	△4,329	△1,551
新株予約権	—	1,100
非支配株主持分	58	58
純資産合計	1,806,861	1,929,359
負債純資産合計	5,057,989	5,947,705

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当連結会計年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
売上高	3,757,259	5,536,172
売上原価	2,570,532	4,062,064
売上総利益	1,186,727	1,474,107
販売費及び一般管理費	1,131,275	1,379,199
営業利益	55,452	94,908
営業外収益		
受取利息	1,387	1,480
受取配当金	20	22
為替差益	—	10,110
受取賃貸料	6,207	6,190
補助金収入	2,866	3,970
作業くず売却益	2,476	630
その他	1,664	935
営業外収益合計	14,621	23,340
営業外費用		
支払利息	37,580	53,638
為替差損	5,133	—
貸倒引当金繰入額	△0	10
その他	3,468	2,988
営業外費用合計	46,182	56,637
経常利益	23,891	61,610
特別利益		
固定資産売却益	790	308
受取保険金	3,251	—
特別利益合計	4,042	308
特別損失		
盗難損失	2,946	—
事業撤退損	—	19,386
固定資産除売却損	4,118	830
特別損失合計	7,065	20,217
税金等調整前当期純利益	20,868	41,702
法人税、住民税及び事業税	3,469	17,212
法人税等調整額	△62	△1,762
法人税等合計	3,406	15,450
当期純利益	17,462	26,252
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△4,631	1
親会社株主に帰属する当期純利益	22,093	26,251

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当連結会計年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
当期純利益	17,462	26,252
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51	2
為替換算調整勘定	△2,200	2,775
その他の包括利益合計	△2,149	2,777
包括利益	15,313	29,030
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	20,048	29,030
非支配株主に係る包括利益	△4,735	△0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	新株式申込証拠金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	712,158	—	805,825	295,184	△20,378	1,792,790
当期変動額						
新株の発行	1,100		1,100			2,200
新株式申込証拠金の払込						—
剰余金の配当				△5,952		△5,952
親会社株主に帰属する当期純利益				22,093		22,093
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	1,100	—	1,100	16,141	—	18,341
当期末残高	713,258	—	806,925	311,326	△20,378	1,811,131

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	152	△2,332	△2,179	—	—	1,790,610
当期変動額						
新株の発行						2,200
新株式申込証拠金の払込						—
剰余金の配当						△5,952
親会社株主に帰属する当期純利益						22,093
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	51	△2,200	△2,149	—	58	△2,090
当期変動額合計	51	△2,200	△2,149	—	58	16,251
当期末残高	204	△4,533	△4,329	—	58	1,806,861

当連結会計年度(自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	新株式申込証拠金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	713,258	—	806,925	311,326	△20,378	1,811,131
当期変動額						
新株の発行	35,167		35,167			70,335
新株式申込証拠金の払込		28,000				28,000
剰余金の配当				△5,966		△5,966
親会社株主に帰属する当期純利益				26,251		26,251
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	35,167	28,000	35,167	20,284	—	118,619
当期末残高	748,426	28,000	842,092	331,610	△20,378	1,929,751

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	204	△4,533	△4,329	—	58	1,806,861
当期変動額						
新株の発行						70,335
新株式申込証拠金の払込						28,000
剰余金の配当						△5,966
親会社株主に帰属する当期純利益						26,251
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2	2,775	2,777	1,100	△0	3,878
当期変動額合計	2	2,775	2,777	1,100	△0	122,498
当期末残高	206	△1,758	△1,551	1,100	58	1,929,359

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当連結会計年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	20,868	41,702
減価償却費	115,327	121,082
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	167	317
受取利息及び受取配当金	△1,407	△1,502
支払利息	37,580	53,638
為替差損益 (△は益)	1,956	△11,546
固定資産除売却損益 (△は益)	3,327	521
受取保険金	△3,251	—
事業撤退損	—	19,386
盗難損失	2,946	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△184,938	△59,621
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△139,904	△249,935
仕入債務の増減額 (△は減少)	18,969	20,199
未払又は未収消費税等の増減額	19,275	△57,320
その他	18,526	120,439
小計	△90,555	△2,637
利息及び配当金の受取額	1,407	1,502
利息の支払額	△36,590	△54,346
保険金の受取額	3,251	—
法人税等の支払額	△3,387	△3,613
法人税等の還付額	62	142
営業活動によるキャッシュ・フロー	△125,812	△58,951
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,311	△90,079
有形固定資産の売却による収入	790	309
無形固定資産の取得による支出	△8,124	△23,810
敷金及び保証金の回収による収入	25,241	3,413
貸付けによる支出	△2,210	△3,400
定期預金の増減額 (△は増加)	△31,300	△30,141
その他	4,883	1,532
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,030	△142,176
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	179,624	134,847
長期借入れによる収入	221,850	358,000
長期借入金の返済による支出	△551,954	△622,721
社債の償還による支出	△54,000	△54,000
転換社債型新株予約権付社債の発行による収入	—	700,000
株式の発行による収入	2,200	70,000
新株予約権の発行による収入	—	1,435
新株式申込証拠金の払込による収入	—	28,000
セール・アンド・リースバックによる収入	—	63,949
リース債務の返済による支出	—	△1,472
非支配株主からの払込みによる収入	4,693	—
配当金の支払額	△5,935	△5,944
その他	△4,954	△3,055
財務活動によるキャッシュ・フロー	△208,477	669,039
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,875	12,162
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△360,196	480,073
現金及び現金同等物の期首残高	909,385	549,188
現金及び現金同等物の期末残高	549,188	1,029,262

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、ジュエリー事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

(単位：円)

	前連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当連結会計年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
1株当たり純資産額	105.99	108.29
1株当たり当期純利益	1.30	1.53
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—	1.33

(注) 1. 前連結会計年度末現在、潜在株式は存在しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定は行っておりません。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当連結会計年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	22,093	26,251
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	22,093	26,251
普通株式の期中平均株式数(株)	17,043,916	17,159,247
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	693
普通株式増加数(株)	—	3,091,013
(うち転換社債型新株予約権付社債(株))	—	2,849,315
(うち新株予約権(株))	—	241,698
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。